



一人一人が大切 = みんなが大切

令和3年も残すところ数日となりました。

保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解、ご支援いただき感謝申し上げます

今年は、対策に気を緩めることはできませんが、後期前半頃から新型コロナウイルス感染状況が落ち着き、各学年の行事を実施することができました。子供たちは笑顔で参加し、体験学習の意義やよさを改めて実感しました。

ところで、12月19日（日）の埼玉新聞のある記事に目がとまりました。

「転換期の紅白歌合戦 対立あおらず価値観認め」

大晦日のNHK紅白歌合戦が2年ぶりに観客を入れて開催されるそうですが、従来の紅組司会、白組司会、総司会という区別を撤廃するそうです。

もう少し、詳しく知ろうとHPを検索しました。

すると、今年のテーマは「カラフル」次のような言葉がありました。「『カラフル』には、多様な価値観を認め合おうという思いも込められています。あらゆる色が集い、重なり合い、称え合い、素敵な大みそかを彩る。それが今年の紅白です」そして、右上のグラデーションの模様も掲載されていました。

多様な価値観といえば、ずっと前に「プリキュア」の記事を読んだことを思い出しました。

「女の子だって暴れたい」というコンセプトで、2004年に生まれたプリキュアは、時代の変化を敏感にとらえながら、「多様性」を尊重した表現で今日まで続いています。作品の制作に関わる柳川あかりさんと村瀬亜季さんのお話では、「この作品を通じて、自分とは違う『他者』と関わり、自分とは全く違う価値観に初めて触れることになります。要は、未知のものに触れ、自分とは違うものを受け入れていく時期。そういうことを物語の中からも自然と受け取れる作品になればよいなと思って、『多様性』を主題の一つに置き続けています」と、作品のポイントを説明されていました。私も「そのとおり」と考えています。

今、社会の価値観や生活様式、考え方が大きく変わっていく中で、その流れに柔軟に対応できる力が必要となってきました。「1+1=2」という誰もがわかっているゴールを目指す時代ではなく、みんなが納得できる「最適解」をその時、その場で、その人達で模索して導き出せる、柔軟性、共感性、寛容さをこれからの社会を生きていく子供たちには身につけて欲しいと思います。

例年より、少し長めの冬休みになります。

私からの宿題です。ぜひお取り組みください。

1 時間を意識して行動する。

→ 「あと10分後にでかけるよ」「残り5分で終わりにしてね」など、時間を量として行動する。
気持ちと行動の切り替えができたか。次の活動や行動に見通しをもっているか。

2 現、また下学年の学習内容で、忘れてしまったこと、苦手な内容、間違えが多い問題に取り組む。

→ 長い休みは、個別学習の絶好の機会です。やがて受験します。中学校の土台を作りましょう。

3 令和4年1月11日（火）の登校日の準備を全部任せてみる（最終確認は保護者の方をお願いします）。

→ 子どもからヘルプがあったらお手伝いしましょう。

まずは、自分の力でやってみて、できたらほめましょう。

それでは、よいお年をお迎えください。

市田小音楽会 ～「音楽」＝「音」を「楽」しむ～

12月2日(木)に市田小音楽会が行われました。今回は、感染症予防のため、動画録画と動画視聴で行われました。また、マスクを着用しての合唱、合奏など、様々な感染症対策を工夫しての実施となりました。子供たちは、音を奏でる楽しさを味わいながら、思い思いに歌ったり、演奏したりしました。

3・4年生は、熊谷市内音楽会が中止になってしまったため、授業参観にて保護者の方に参観していただきました。

また、学級懇談会でも当該学年の演奏を視聴していただきました。

保護者の皆様におかれましては、多くの励ましや支援をありがとうございました。



授業参観 ～授業でも子供たちはがんばっています～



12月3日(金)に授業参観・学級懇談会が行われました。多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。学校での普段の子供たちの様子は伝わったでしょうか。懇談会にも多くの方にご参加いただきましてありがとうございます。今後とも、子供たちのために我々教職員一同、全力で努めてまいります。よろしくお願いいたします。

校外学習～1・2年生遠足、6年生社会科見学～

12月8日(水)に1・2年生が遠足で「埼玉県こども自然動物公園」へ、12月13日(月)に6年生が社会科見学で「国会議事堂」「キッザニア東京」に行きました。

1・2年生は、動物たちを見つけると「かわいいー!」と歓声を上げていました。グループ行動でも協力して見学することができました。雨の中でしたが、楽しい思い出ができました。

6年生は、国会議事堂で日本の唯一の立法機関を見学し、キッザニア東京では、様々な職業などを体験して、楽しみながらも働く大変さを感じていたようでした。



裏面もあります